

# NEWSLETTER

No090419

A=15.00、B=16.00 とします。

A と B は本来同一のものの価値で、15.00 と 16.00 の価値の差は時間です。A、B はそれぞれ存在できる期間が限定しており期限が切れると消滅すると他のシンボルの価値に取って代わります。A の期限は今日とします。そのとき、上記の通り、A=15.00、B=16.00 だったとします。

A の期日において B が A に取って代わる“B→A”をサーキュレーション(「循環」と呼びます。このとき、15.00 だったの A の価値は B に取って代わった瞬間 16.00 に増加しました。少なくとも表面的には。

15.00=16.00 というのは数学的にはありえません。A と B は本来同じものです。価値が増加したのではなく数字が入れ替わったのにすぎません。そこで、15 がサーキュレーションによって入れ替わった 16 の数字を基準に B の変化を指数化してみることにします。16 の基準値を 100 に置き換えます。

$$16 : 100 = B : X$$

比例計算  
 $16X = 100B$

B の数値が 17 に変化したとき、  
 $16:100 = 17 : X$  から X は 106.25 です。

“16”は本来“15”だったので、15 の数値はどの数値に変化したのかを算出します。

$$15 * 1.0625 = 15.9375$$

表面上の B の数値 17 の本来の価値は 15.9375 なのです。

$106.25 / 100$

B の数値が 15 に変化したとき、  
 $16:100 = 15 : X$  から X は 93.75 です。

“16”は本来“15”だったので、15 の数値はどの数値に変化したのかを算出します。

$$15 * 0.9375 = 14.0625$$

表面上の B の数値 15.00 の本来の価値は 14.0625 なのです。

A=VIXF1、B=VIXF2

としてマトリックスに当てはめることができます。

A、B は [08]、[09] のような月と表せる。

下に掲げたグラフは 2016/11/18 に 15.00 だった VIXF1 の数値が実質的にどのように変化してきたその軌跡を描いたものです。

RM や数値構造の歪みもあり一直線に 0.00 に向かっているわけではありませんが、当初の VIXF1 の価値が失われてきているのが読み取れると思います。当初 15.00 だった VIXF1 は 2018/8/30 現在実質的に 2.50 ポイント台まで減少しました。

※ 数値の連続性から「全体的に減少」